

6/8
(土)

市民公開講座



『呼吸器の病気 ～内科医と外科医によるお話』

睡眠中の‘いびき’について、ご家族や周囲の方から指摘されたことはありませんか？ そのいびき、寝ている間に呼吸が止まっているサインかもしれません。あなどってはいけない「睡眠時無呼吸症候群」について、呼吸器内科医がお話しします。

呼吸器外科医からは、健康診断や人間ドックで、がん・腫瘍が発見された方や高齢の方でも安心して受けていただける、身体に負担が少なく画期的に進化した手術治療についてご紹介します。どなたでもご参加可能です。

【日時】 6月8日(土) 13時30分～15時 (開場13時)

【会場】 国際医療福祉大学成田病院・4F 成田国際ホール

【講師】 呼吸器内科 坂尾 誠一郎 教授、呼吸器外科 穴山 貴嗣 教授

【定員】 100人(先着順) / 無料

【お申し込み方法】 QRコードから または
☎0476-35-5600 (代表電話) まで

お申し込みは
こちらから



講演 ① 13:30～

『いびきをかいたあなた、寝ている間に呼吸が止まっていますか？
本当は怖い‘睡眠時無呼吸症候群’のお話』



【専門】
呼吸器内科一般、肺循環障害、間質性肺疾患、慢性閉塞性肺疾患、睡眠時無呼吸症候群

さかお せいいちろう
坂尾 誠一郎 医師

国際医療福祉大学成田病院
呼吸器内科部長
国際医療福祉大学 医学部
呼吸器内科学教室 教授(代表)

講演 ② 14:15～

『呼吸器外科医がお話しします
～ここまで身体にやさしくなった手術の外科治療』



【専門】
肺がん、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍、嚢胞性疾患(気胸など)

あなやま たかし
穴山 貴嗣 医師

国際医療福祉大学成田病院
呼吸器外科
国際医療福祉大学 医学部 教授

